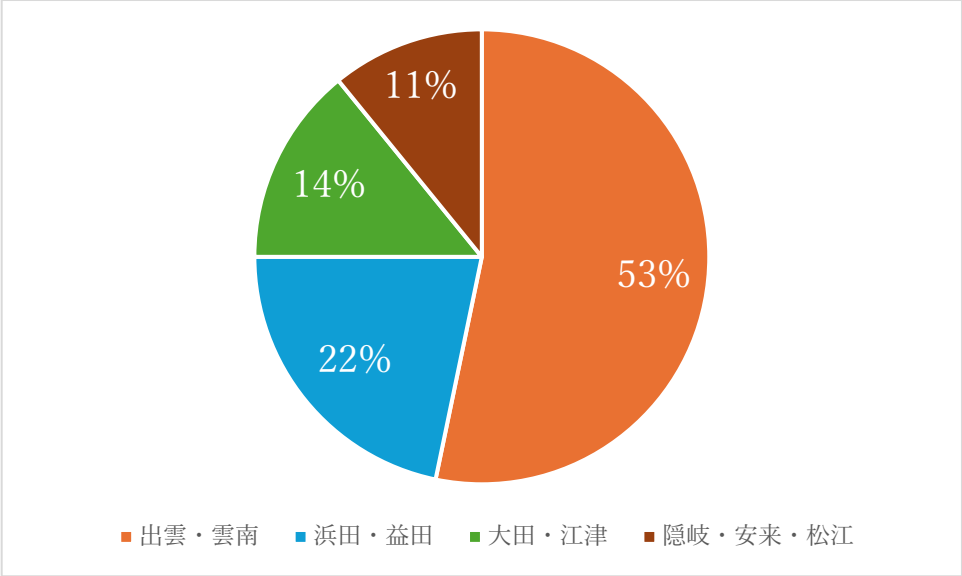


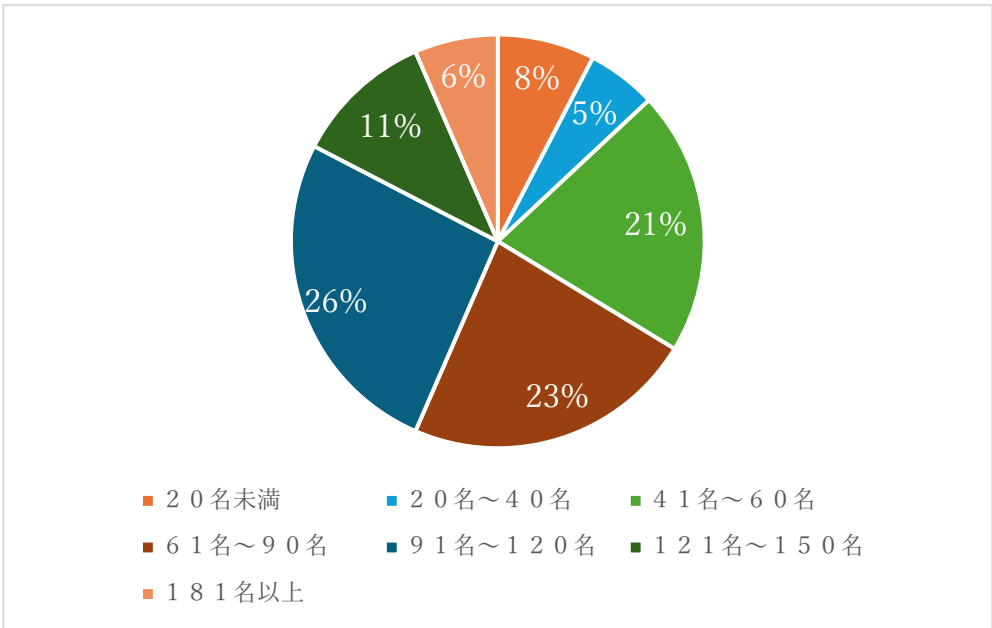
ICT 活用の現状調査

・回答園 92 園

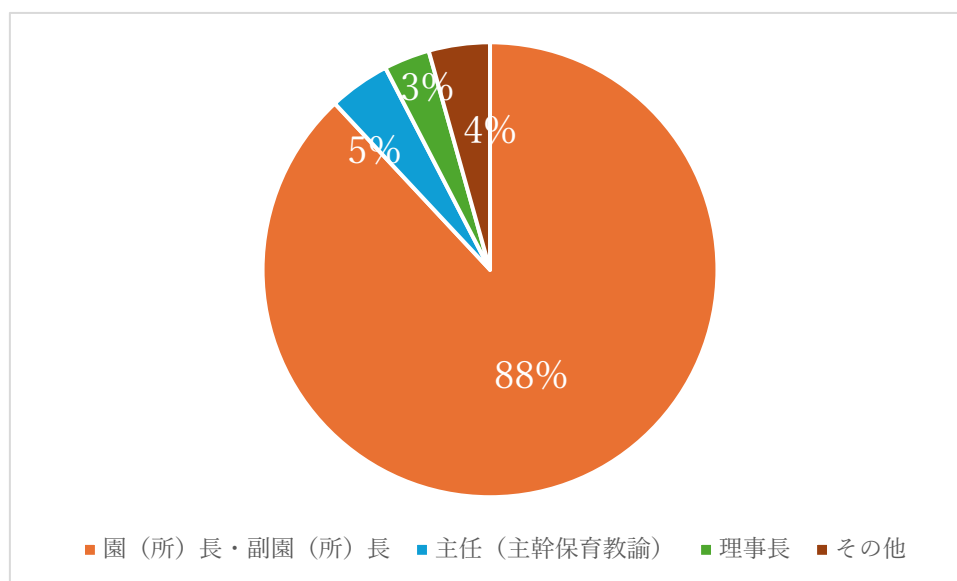
・ブロック



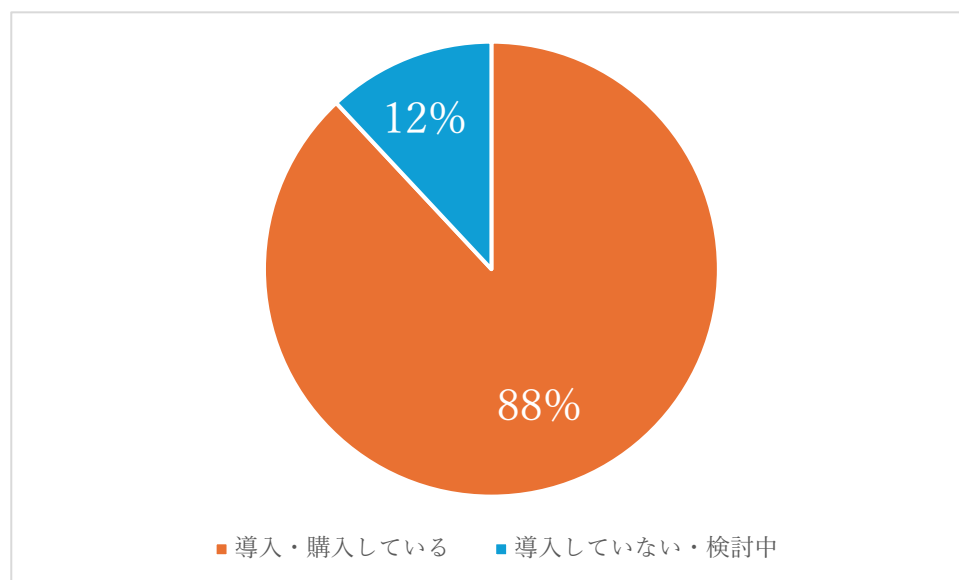
・定員規模



・回答者

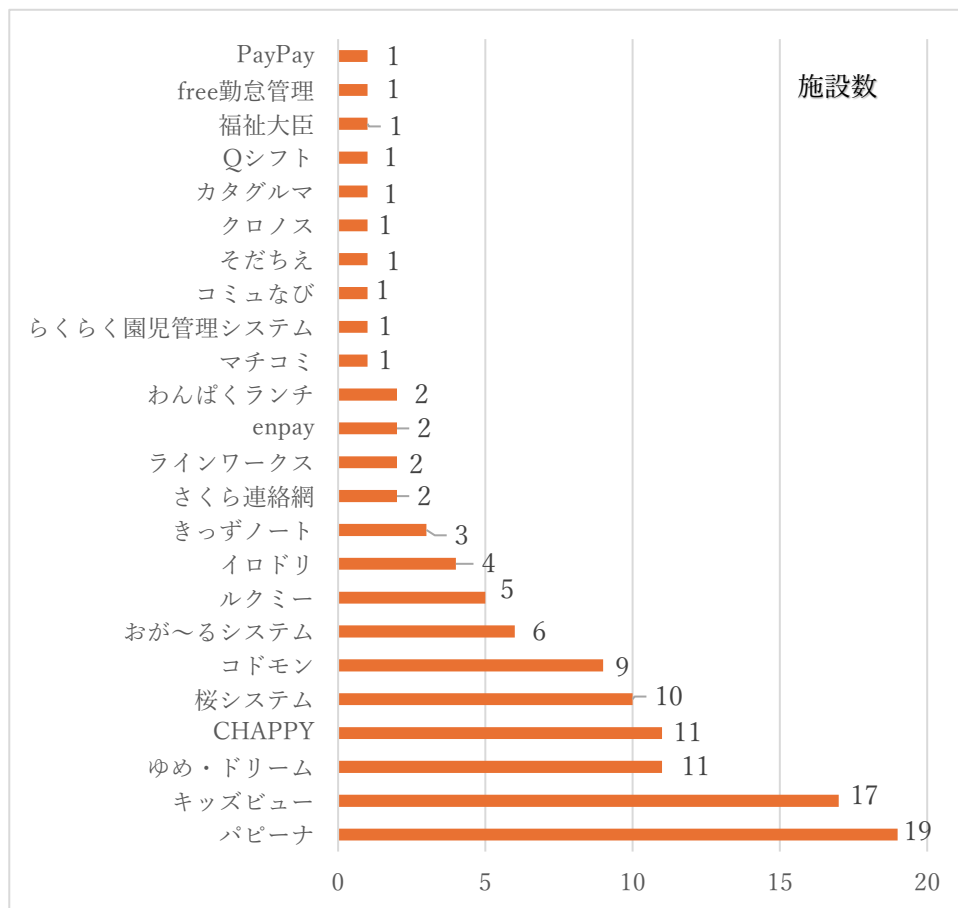


・Q1 現在、ICT を導入活用していますか？

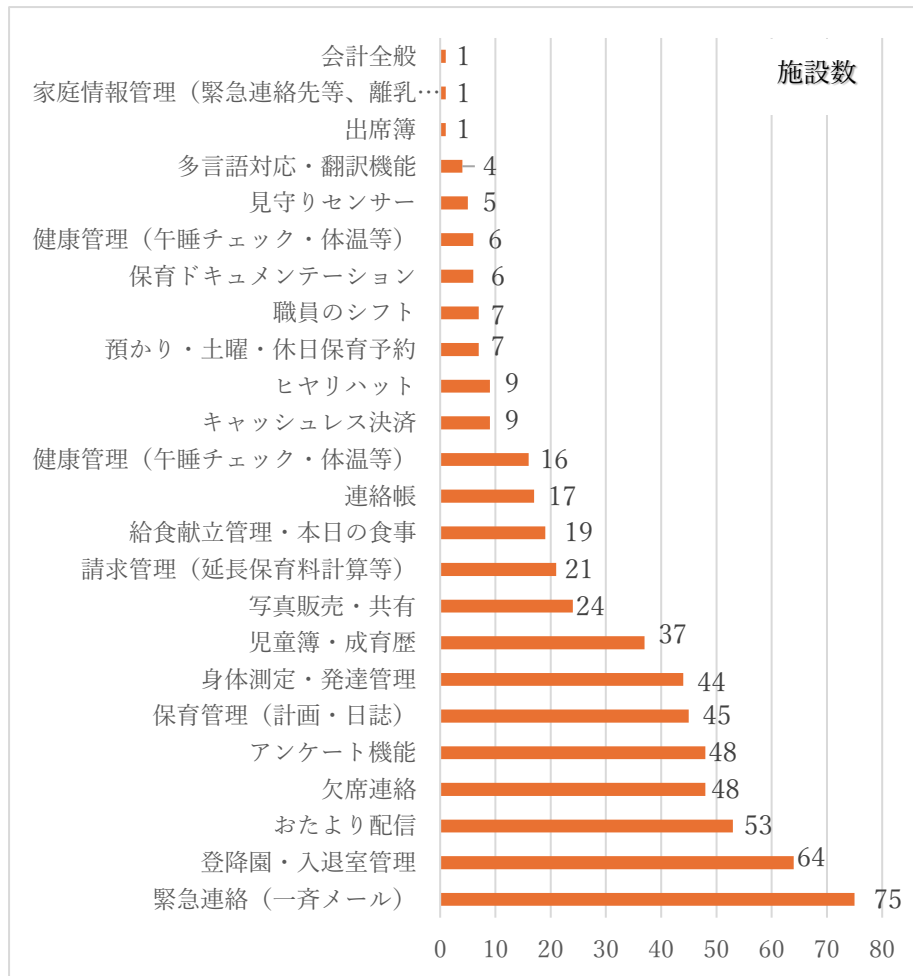


すでに ICT を活用している施設へお伺いします。

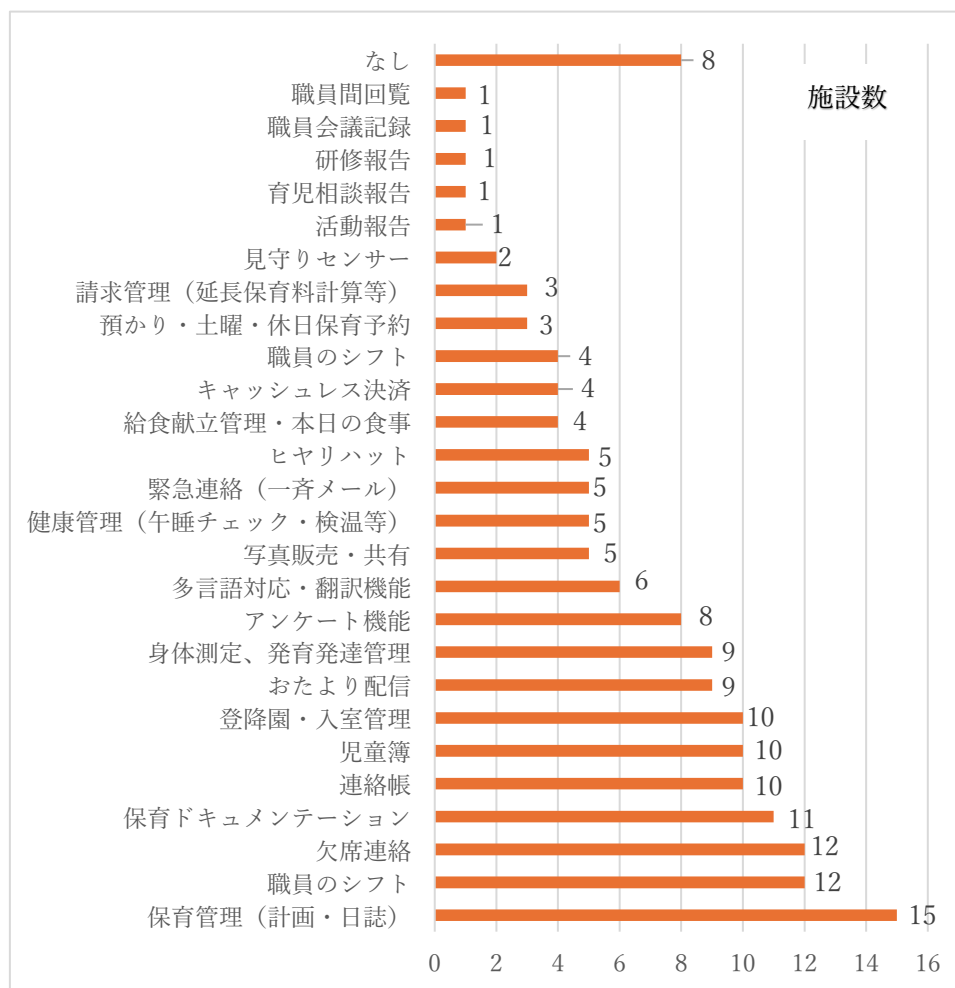
・Q2 現在活用している ICT システムは？（複数回答可）



・ Q 3 ICT システムで利用している機能は？



Q4 ICTシステムで、数年以内に新たに活用を検討している機能は？



Q5 ICTを活用してのご意見をお願いします。

・業務の効率化。

・園児の情報がまとめられ情報共有しやすい。業務の効率化。苦手職員にとってはICT化が進むにつれ苦勞している。いくつかのシステムを使っているのをまとめて管理できるよう整理したい。

・使って便利な機能はたくさんあり、使いたいと思うが、これ以上の機能を求めるとオプションとなり、費用がかかりすぎるようになるので、（職員の管理や請求管理・キャッシュレス決済等）今のところ基本機能の範囲内で利用範囲を増やすしかない。現在と更新料が同額位で、できる機能が増えてほしい。

・入力に時間がかかる職員には負担となっているように感じる。

・機能があっても、全部を使うことが出来ないのが課題です。

・以前は個々のパソコンスキル等によって負担感に差が出ていたが、ほとんどの作業がタブレットで手軽に行えるようになったため、作業に取り掛かるハードルが低くなった。また、管理職が進捗状態を確認しやすくなった。使う職員が使いやすいように、作業がかえって増えないように、書類形式やより良い方法にアップデートしていくことが必要。アナログな方法の方が効率的であればアナログな方法を使うことも選択できるように柔軟性を持って考えていきたい。

・事務的業務の軽減。

・登降園管理やアンケート機能で記録が正確、計算も自動で行える。効率化につながった。請求管理（延長保育料金）はシステムとしてはあるが、11回以上になると半額になる金額の変更には対応できず、利用できないものもある。ICT化できるものを1つずつ活用し、情報共有の仕組み化や時間の余裕につなげていきたい。

・業務軽減につながることはわかるが、施設の環境の問題がありなかなか導入することができない。

・いろいろ利用できる契約をしているものの、活用できていないのが課題。

・PCの更新が高額。

・導入初期は使い方に手間取ることもあったが、慣れると様々な業務改善につながっている。他の機能も上手く取り入れられるよう今後も職員で周知していきたい。

・少しずつ職員も慣れてきました。時代にあった活用の仕方を考えていきたいと思います。

・（良い点）必要な機能だけを活用できること 自園独自の書式を作れること等。保護者世代は慣れていて、情報伝達、反応も早い。

・（良い点）業務の簡素化・職員間の情報共有。（課題）ペーパーレス化が進む分、その情報の管理を分かりやすくまとめること。

・慣れない保育士、保護者の打刻忘れや、メール等見ていない。

・導入しているシステムが活用しやすい形でないものもあり、使いづらさがある。

・指導計画、個人記録等職員の業務軽減につながっている。

・保育士の負担軽減、経費削減(印刷関係)。

・使用中のシステムは登降園管理や延長保育料の請求業務には役立っていますが、保育に関する計画等の書類は当園が従来から使用している用紙に柔軟に対応が出来ないので今後の課題です。しかし園全体で共有して使用できるフォルダがあるため、各担任はそれを使って保育書類が作成できています。

・電子化することで管理がしやすく便利ではあるが、機能が増えると逆に手間が増えることもある。

・機能を全部最初から使わないので、慣れたら増やす。

・業務が楽になった点もあれば、各クラスに1台以上あるが、それでも使いたい時間がかぶるためになかなか業務が進められずにより時間がかかることもある。ICTシステムを活用することで、楽になっている反面、パソコンなどが苦手な職員は苦戦している。

・導入費用が高額であることが課題である。

・慣れると効率化につながっていると感じる。

・法人内の園で異なるシステムを利用しており、一本化する動きもあるが、現場の抵抗感がある。ICTを主導的に使いこなせる現場の職員がおらず、使い切れていない機能も多い。1歳児配置加算のICT導入の要件の一つに登降園管理が入っているが、現状災害時等はシステムが使えないことや園児数も少ないため結局手書きの登降園の記録をつけている。加算の関係上必要を感じてなくても登降園のシステムを導入しなければならないのか、苦慮している。

・お便りや、お知らせ等を簡単に伝えることができる。

・職員の対応力、保護者の対応力、理解をえるために時間と労力がかかる しっかりと機能を使いこなせれば業務省力化にもなる。

・(良い点) 欠席、遅刻連絡などの朝夕の電話対応が減った。行事の出欠がアプリで簡単に収集でき、集計作業の負担が軽減した。保育計画を全クラスで共有でき、全体の把握ができる。写真販売を保護者がスマホから選んで購入できるため、職員の業務軽減につながった。園だより、献立表などのペーパーレスにつながった。(苦労している点) パソコンの入力が苦手な職員は手書きより、時間がかかる。ICTのシステムを導入することと、システムに慣れるまでが大変だった。(今後の改善点・課題) システムのすべての機能を使いこなせていないため、今後どのように取り入れるかを検討中。

・書類作成をなるべく簡素化したい。

・保育士の業務改善に繋がる。パソコンの台数や今後の維持管理費。

・(良い点) 一斉に情報共有できること。(苦労している点) 他の機能を活用しきれないこと。(今後の改善点・課題) 職員の負担をいかに減らしながら活用するか。

・一斉配信メールは、緊急連絡以外(定期連絡等)にも活用しているが、現段階では”お守り”的な側面がやや強いように思われる。

・連絡がスムーズで、もれなく伝えられる点と(職員間での伝達事項も含めて)、時間を作ることができクラス内会議等を開く機会が増えた点が良いと思う。活用の仕方次第などところはあると思うので、十分に考え話し合い、うまく活用していきたい。

・ラーニングコストがかなりかかる。

・業務軽減になり、保育士も少しだが時間に余裕が持てるようになった。苦手だった保育士もずいぶん慣れて来た。 いろいろな機能があるがほとんど使っていない。どの機能を使えば業務軽減になり、保護者にとっても便利になるのか? 使いこなせるよう

になりたいと思う。

- ・ICTを入れているがなかなかアフターフォローがしてもらえず、全く活用できていない。

- ・時々うまく進まなくなる時がある。

- ・お便りの紛失が無くなった。配信に気づいておられない方がいる。親子でスマホばかり見るようになるので、視力や身体に影響する事が心配である。

- ・（良い点）事務業務の省略化。（苦労している点）経営のこともあるので、職員に応じた機器台数を配置することがなかなかできない。台数がないと、新しい導入を活かすことができないので。（改善点）様々な工夫をし、機器の台数を増やしたい。

- ・保育士が保育に専念できる時間が増える。

- ・（良い点）クラス担任の日常業務がスムーズになった。ペーパーレス効果があった。（苦労している点）慣れてない業務に戸惑いのある職員もいる。（今後の改善点・課題）個人情報の取り扱いについて～業務時間外でも情報が園外で見ることが出来るため。

- ・お便り発行の当日に欠席していても、一斉メールで送ることで保護者が同じタイミングでお便りを見ることができる。メッセージやお便りを保護者がみているか確認することができる。欠席連絡を朝9時まではメッセージで受け付けることにしているので、忙しい当園の時間の電話が減った。保育計画など簡単にコピペできるので、しっかり考えて立てられているのか疑問に思うことがある。

- ・登降所が出席簿に自動反映されるので手間が省けている。しかしパソコンの台数が少ないのと使いこなせていない機能がたくさんありもったいない。

- ・各部屋にタブレットがあるわけではなく、現状の紙ベースにて記録等をした方が効率が良い。タブレットが1つしかなく、3つあるとかなり効率があがると思う。

- ・（良い点）業務効率化。（苦労）デジタル化への対応が難しいスタッフへの対応。（改善・課題）苦労点への課題、予算の捻出。

- ・業務の効率化へなった。不得意な職員への指導や慣れるまで時間がかかる。初期導入費用は少ないが、ランニングコストがかかる。また、機器を再度購入する場合に費用が多額にかかる。

- ・使える機能は使っていきたいが、職員が慣れるまで時間を要するのが課題。

- ・身体測定ではグラフ表示がされたりするなど、ICTを導入して便利（充実）になった面を感じます。一方で、カスタマイズが難しい面もあり、使用できていない機能があります。Wi-fiの切断など、使用ができなくなった時の対処が課題であります。

- ・パソコンに慣れない職員がほとんどであったので導入かつ軌道にのるまで時間がかかった。

- ・登降所の時間管理がしやすい 欠席を入力する事で自動の出席簿に反映されるので便

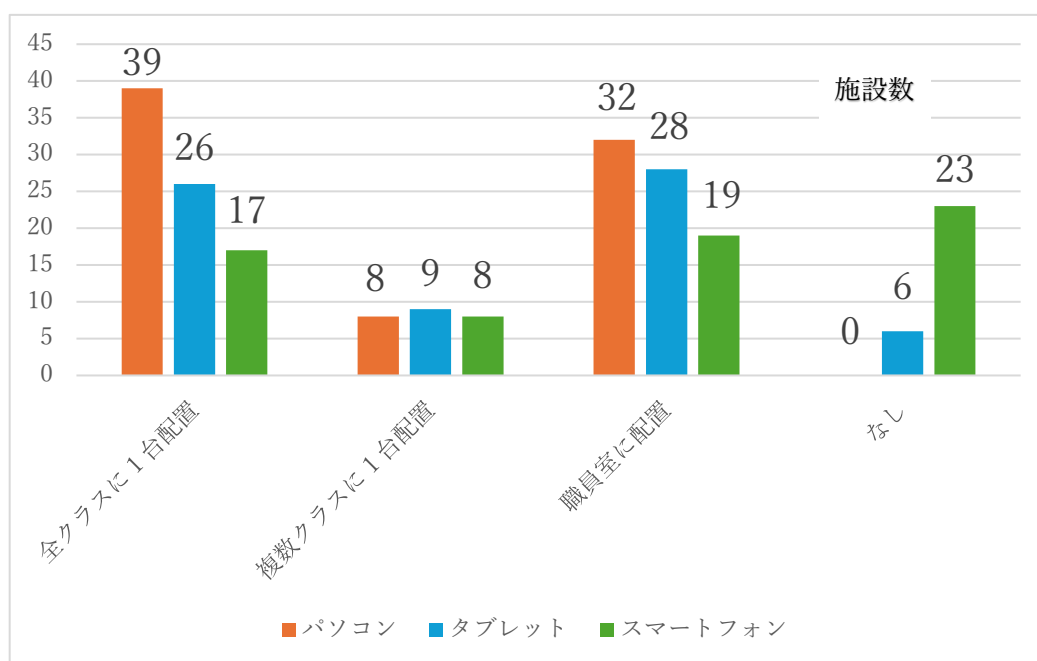
利。いろいろな機能があるがほとんど使いこなせていない状況である。

- ・出欠連絡の漏れがなく、朝の時間帯の業務軽減になっている。配布物をアプリで配信している、保護者から好評。

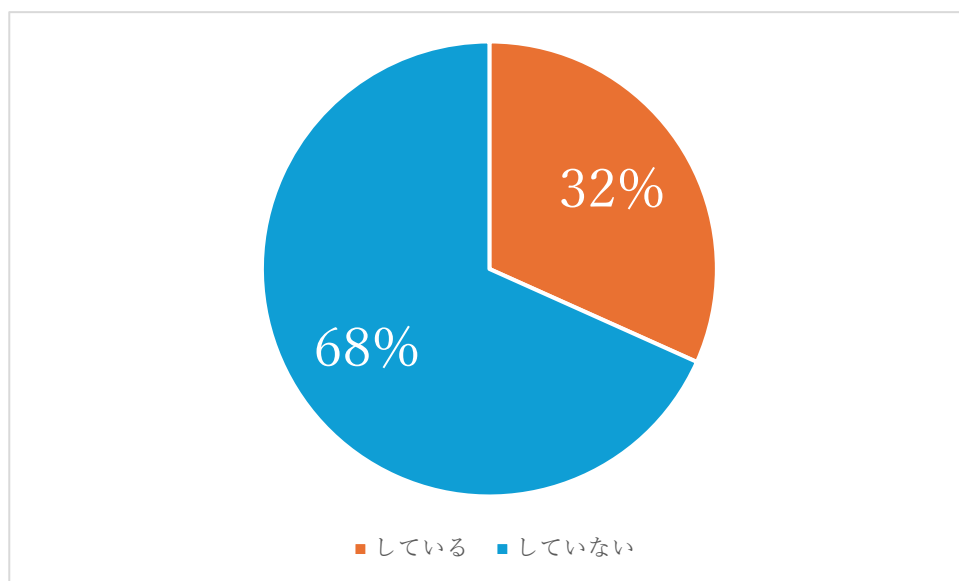
- ・慣れると便利だがなれるまでが大変です。

- ・保護者からの欠席連絡、登降園管理は役立つ。タブレット数が足りず（予算もあり各クラス1台）個々の記録の入力に至らない。保育記録の確認がしにくい。

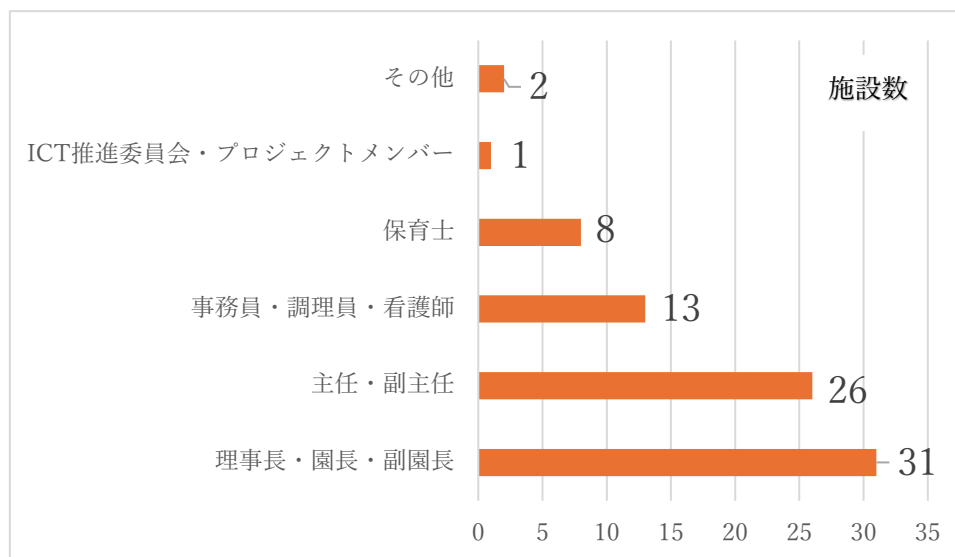
Q 6 園にあるハード機器は？



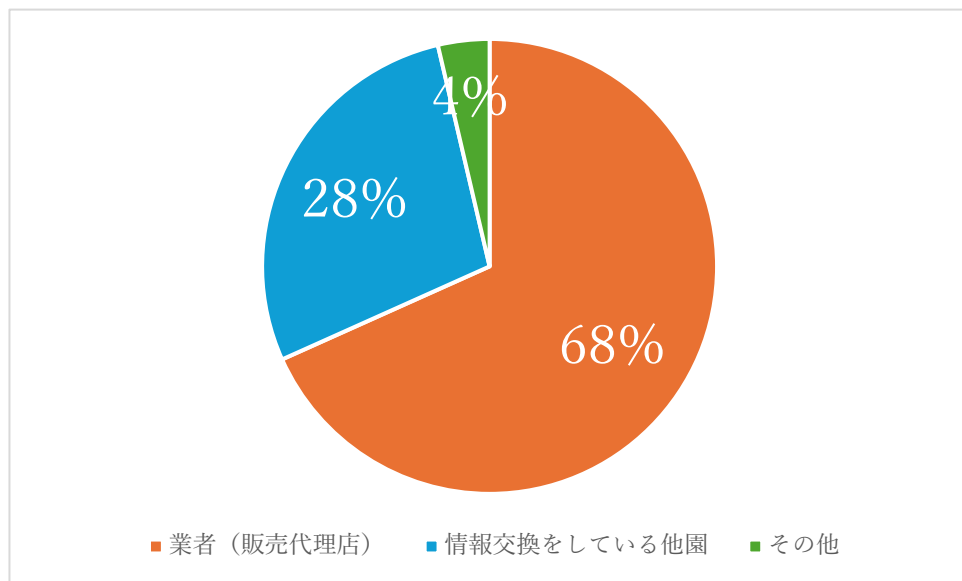
Q7 個人のスマートフォンを使用していますか？



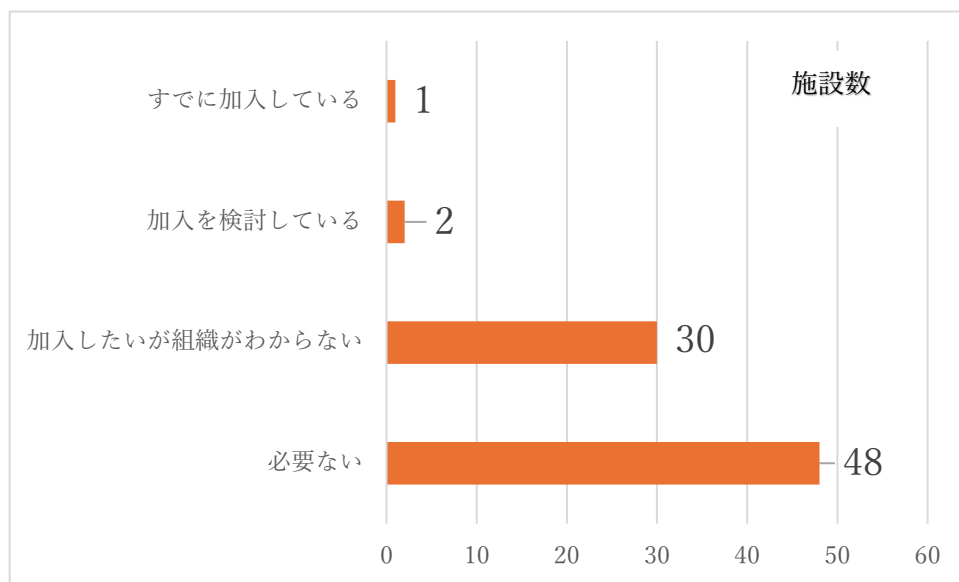
Q8 ICT 活用に関する主な担当者は？



Q9 ICT 活用に関する情報はどのように収集していますか？



Q10 ICT 活用に関する連絡会は必要ですか？

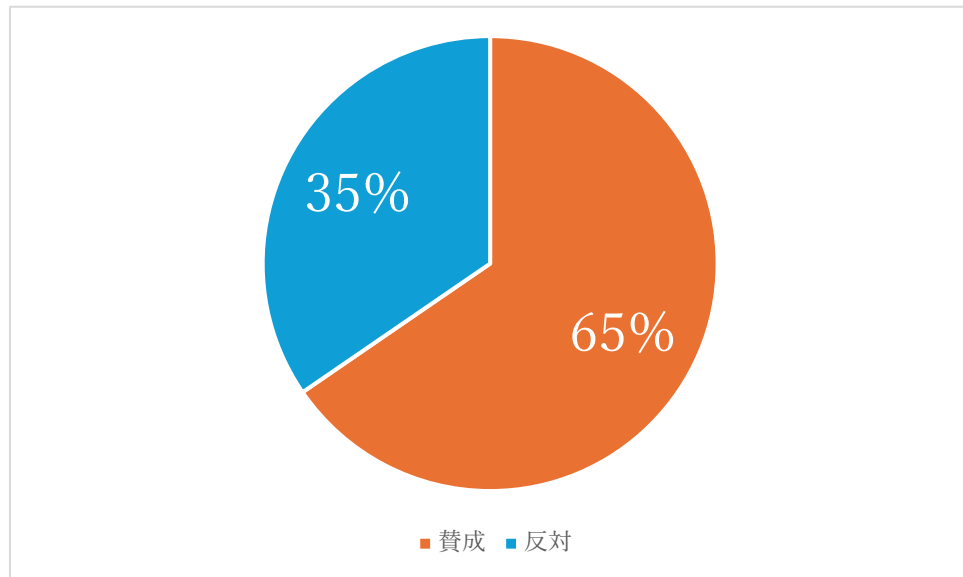


Q11 Q10で加入しているまたは検討していると答えた方は、組織名を教えてください。

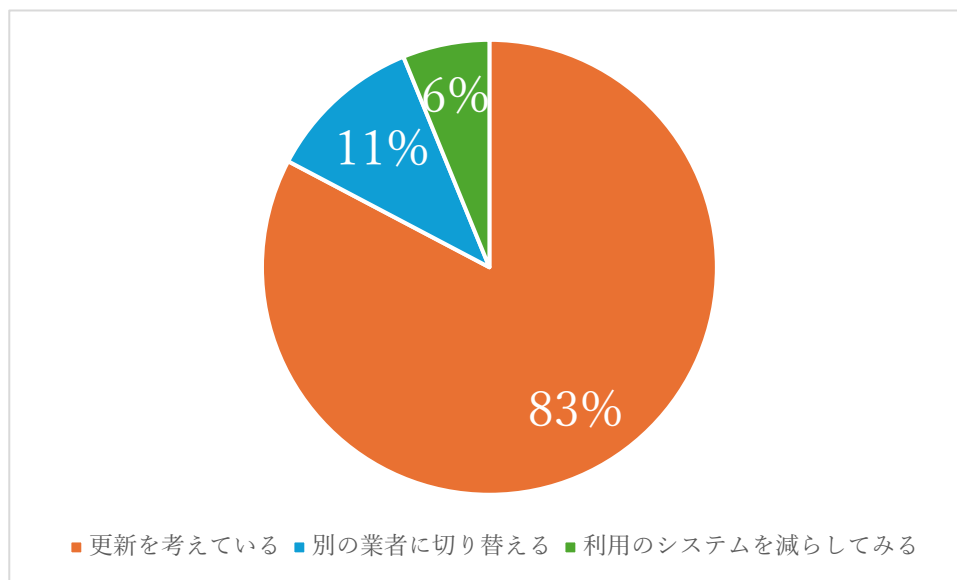
- ・現在特に必要とはしていないが、有益な情報が得られるものがあれば加入を検討したい。
- ・園が契約をしている業者と相談して、今後加入したい組織を決めるかもしれない。
- ・わからない。

Q12 現在導入しているシステムを県私保連にお知らせすることは？

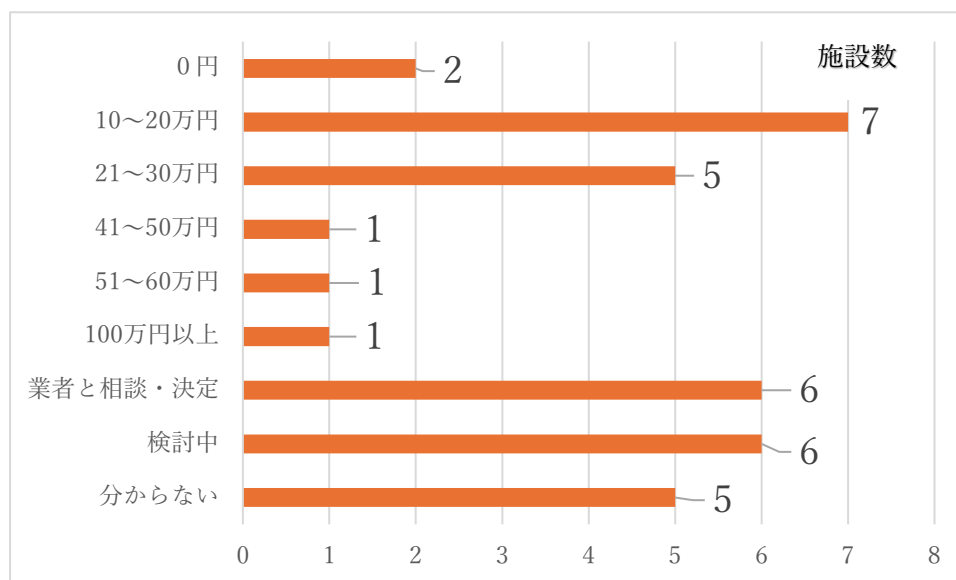
※賛成しますと、アンケート結果とは別に、後日個別に賛成をいただいた園の情報を共有させていただきたいと思います。（園名は公開しません）



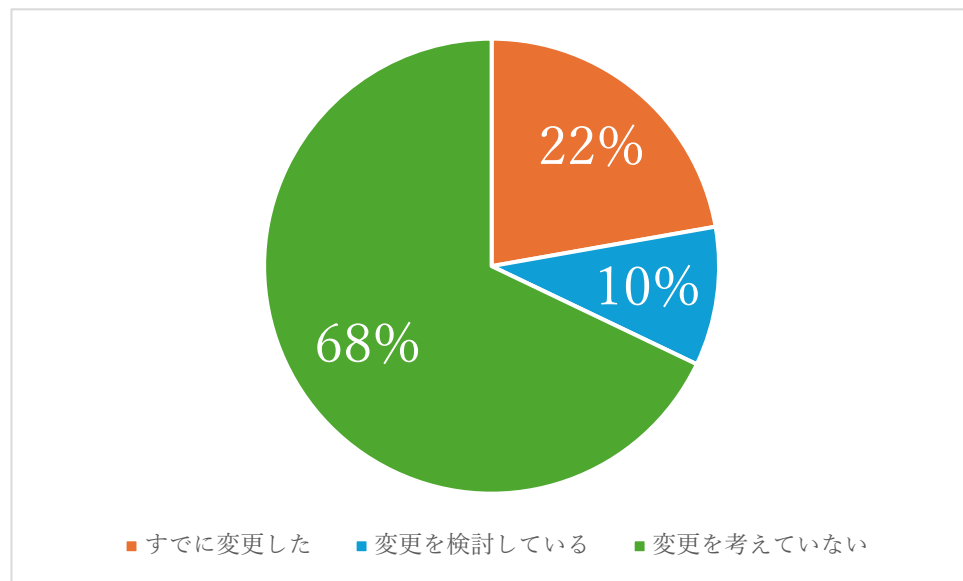
Q13 ICTシステムを継続するために、更新・リースの費用が掛かりますが、どう対応されますか？



Q14 Q13で更新を考えていると答えた方は、どのぐらいの更新費用をかんがえておられるか教えてください。



Q15 ICTシステムを変更したことがありますか？



ICTを導入していない・検討中の施設にお伺いします

Q16 ICTを導入していない（検討していない）理由をご記入ください。

- ・ICTへの理解が進んでいないことと職員にICTのメリットをうまく伝えられていないため。
- ・導入を検討中だが、導入前の作業量に不安を感じている。
- ・補助金が打ち切られたため。
- ・少人数のため、必要を感じていなかった。
- ・現在の体制で十分対応できている。費用対効果がえられないから。補助金の対象から外れたため。
- ・必要を感じていない。（効率化になるのか）
- ・取り扱い業者(3社)からのデモによる説明を職員とともに受けましたが、どのソフトも一長一短があり、導入には時期尚早と判断し現在に至っております。
- ・自園に合ったものを選びたいので、各社の内容を見ながら検討中です。
- ・ほしい内容のものもあるが、システム上切り売りができないといわれる。購入費は補助金等で賄えるが、保守料等のシステム継続するための費用がかなり掛かる。

Q17 ICT 導入・活用に対して、行政（市・県・国）に、ご意見・ご要望などがありましたら、お聞かせください。

- ・ 毎年の導入費用の補助があればありがたいです。
- ・ 1 歳児の加算要件として入った理由が理解できない。
- ・ 導入時には補助金が活用できましたが、毎年の更新費用についても何らかの補助があるとありがたい。
- ・ 助成金をお願いしたいです。
- ・ 更新費用についても補助金を出して欲しい。
- ・ 更新の費用の補助があるといいなと思います。
- ・ ICT 導入だけが正解ではなく、費用、活用のサポート、本当の意味での仕事の効率化など、保育業務全体を見渡した上で、導入・活用を検討する必要があるのではないかと。また、導入のみに費用補助があるが、活用し続けていく限りはそこに費用もかかる。事務にかかる補助が特に小規模園には出ないが、小規模園だから事務が少ないわけではないため、その分管理職が事務を負担していることも考慮してもらいたい。

ICT により業務の効率化は図れると考えますが、保育の質の向上にどれだけ反映できるかは多少疑問がある。

- ・ 補助金の再開。
- ・ 更新や保守料等継続していくためには費用がかかります。職場の業務効率化のために必要な経費ですので補助をお願いしたいです。
- ・ 機器の交換が必要になった時の補助金を出していただきたいです。
- ・ これだけ推進しているのだから、ソフト更新や P C 購入に補助金を出して欲しい。
- ・ 市に問い合わせたところ、ICT 化の補助金はないと言われました。すべての施設で ICT 化を目指すなら、しっかり補助金を出して欲しいです。
- ・ 日々進化している ITC 8 年ほど前の購入時には補助金があったが 見直し後の購入時には補助金が出ない状況 見直しは必要不可欠なものであるので見直し後の購入時にも補助金を申請させて欲しい。
- ・ ICT の導入や維持にはかなりの費用が掛かります。補助金も大変ありがたく思っています。可能であれば、導入の際だけでなく、更新時や新たなものの導入の際も費用の面での補助を検討していただけるとさらに進めやすくなります。
- ・ 補助事業の再開。
- ・ 毎年かかる保守料なども補助していただきたい。
- ・ ICT 導入にも費用がかかるので一定期間ではない補助などがあると思います。
- ・ 予想はしていましたが、ICT の導入を加算の要件に入れてくるとは呆れます。

・業務軽減は必須であるし、ヒューマンエラーを防ぐ手立てとして ICT 導入はある程度必要だが、子どもの発達を捉える視点など保育士の力量が弱くなるのでは、と心配です。また、子ども自身が操作する遊びは「楽しい」としてもバランスの良い育ちの保障はできないのではと懸念します。

・導入更新の為の補助金。

・導入には補助金をいただき助かりましたが更新の時も補助があると嬉しい。

・更新費用や新たなサービスを活用するための費用を補助してほしい。

・ICT 活用をするにあたって、パソコンなどが十分でなく、業務が軽減しているはずなのに、使用できないなどより大変になってしまっている面もある。また、パソコンなどの機器には維持費もかかるので、パソコンの購入の補助や、維持費の補助があると喜びます。

・ICT 導入、オプションの追加にも ICT 補助金が利用できるようにしてほしい。

・更新の費用なども補助金の対象にしてほしい。

・更新費用の助成をお願いしたい。

・経費補助金の増額や、新規補助金。

・1 歳児配置改善加算に対して条件などつけないでください。理解に苦しみます。もしそうさせたいのであれば、ICT 化にかかる費用(のちのち払い続ける更新料も含めて)をしっかりと補助してください。

・ラーニングコストに対して補助をお願いします。

・ICT のシステム導入時は補助金をもらったが、その後の追加機能（登降園システム等）導入時にも補助金があればよい。

・事務短縮ができるソフト購入の補助金を出していただきたい。

・1 歳児加算などは、登降園管理システムが必須であるとの事。国は、できるだけデジタル化の方向へ向かっている。

・小規模園では、経営のこともあり、導入したくても財源の関係で難しいことも多いです。ICT に関しても、行政から様々な補助があると大変助かります。

・ソフトとパソコンの更新費用の補助。

・以前、導入の際には補助金が使えたが数年に 1 回は更新が必要になるため、その際にも補助金が使えると良い。

・新規導入や更新に対する補助金や助成金の創設及び拡充。

・システムの導入だけでなく、パソコンやタブレットの購入も ICT 化の対象または、補助金等でサポートしていただきたい。

・機器の導入や更新について、補助金を作してほしい。

- ・ サービス利用料の委託費への反映、機器購入や機器リース料の委託費への反映。
- ・ 導入にあたって、Wi-Fi 設備など補助金制度を使うことができてよかった。
- ・ 補助金などによる経費補助。
- ・ タブレットなどの ICT 機器は 5 年で入れ替えを進められている。補助金は途切れず出していただきたい。

Q18 上記以外に感想やご意見などございましたら、ご自由に記入してください。

・ 特にありませんが ICT をどのように活用されているか、各施設さんからお話を伺えらうれしいです。

・ 導入やその後円滑に利用していくために、デジタル機器操作や情報管理に関してある程度得意な職員がいないと導入へのハードルがあったり、導入後に使い勝手が悪かったりするように感じる。導入で終わりではなく、その後のサポートが何かあるとどの園も活用しやすくなるのではないかと思う。

・ 導入後に他社の機能に魅力を感じましたが、乗り換えが難しいので（過去データが移行できない）皆さんどうしておられるのかと思います。

・ 職員の業務軽減に繋がるベストなソフトが販売されれば導入については前向きであります。

・ ICT 導入と配置加算は別の問題なので、配置の充実は条件なしで進めていただきたいです。

・ ICT 導入は利便性があるのは確かだが、小規模施設にとっては費用対効果が小さいように思う。

・ 他園の ICT 活用方法を教えて欲しい。

・ 子どもには、ノーメディアを推奨し、大人は、デジタル化をすすめるこのバランスをよく考えていきたい。

・ ICT を活用し日誌や経過記録なども書いているが、実地監査の時にはどちらでも良いといわれているにもかかわらず、何となく紙で保存してしまっている。各園その保存方法をどうしているか知りたい。印刷しているのか、電子保存なのか。

・ ICT は便利だとは思いますが、欠席の連絡などはいつでもメールができる点は良いですが、欠席の時は園児の体調（熱など）を把握したいし、いかがですか？などの会話が必要だと思いますので、導入しないと思います。

・ 1 歳児への加算などで、ICT の導入が要件とあるのに補助金等の設定がないことは問題。資金に余裕がある施設は良いが、そうでない施設については継続や新たに取組むこと自体が困難である。

- ・クラスで保育中の写真を撮るのにデジタルカメラを使っているが、生産中止の影響からか高価になっており、スマホなど公用で手軽に使用できるとよい。

- ・ICT を使いこなせていない。業務が軽減され保育に還元されているかという点あまり実感がない。